腕に巻きやすい「ダイヤルカフ」

ご家庭での血圧測定で大切なことは、測定環境を一定にすることです。腕帯がきつすぎたり、ゆるすぎたり、締め付け具合が一定していないと測定した数値は正しいものといえません。健康志向と高齢化が進む中、市場ではより使いやすく正確に測定できる血圧計が求められています。『CHD701』は、シチズンが開発したかんたんにぴったり装着できる腕帯「ダイヤルカフ」を採用したことで、より正確な血圧測定が可能になりました。ダイヤルカフは、装着する向き、位置あわせ、締め付け方も容易で大変便利です。エアホースを手のひら側にし、腕に通してダイヤルを空回りするまでまわすだけで調整され、誰でもかんたんに締め付け具合を一定にすることができます。血圧計本体の測定ボタンを押すだけで測定がスタートし、測定後はリリースレバーを押すと腕帯が広がり、取り外しもかんたんです。

腕に通してまわすだけのダイヤルカフでかんたん装着

1
腕に通して

2
ダイヤルを空回りするまでまわして

3
ワンボタンで測定開始

4
測定後リリースレバーを押すとカフが広がり、取り外しもかんたん

製品仕様

項目	内容
販売名	シチズン電子血圧計　CHD701
測定方式	オシロメトリック法
表示	デジタル表示
腕帯(カフ)	ダイヤルカフ
適用腕周範囲	20～32cm
測定範囲	圧力0～280mmHg、目量1mmHg、脈拍40～180拍/分
測定精度	圧力:±3mmHg、脈拍:読み取り数値の±5%
時計	月差±30秒(22℃にて)
加圧	ポンプによる自動加圧
排気	電子制御弁による急速排気
定格および電源	DC6V⎓(⎓直流)、単3形乾電池 4本
電池寿命	アルカリ乾電池：約500回、マンガン乾電池：約150回 (1日1回測定、室温22℃、170mmHg加圧で測定の場合)
メモリー	90回×2人分(合計180回分)
寸法	約105(幅)×166(高さ)×122(奥行)mm
質量	本体：約410g(電池含まず)、ダイヤルカフ：約250g
付属品	ダイヤルカフ、単3形アルカリ乾電池4本(モニター用)、 取扱説明書(保証書付)、医療機器添付文書、血圧手帳、キャリングケース
医療機器認証番号	223ADBZX00089000
JANコード	4562191601801

商品に関するご相談・お問い合わせは、弊社お客様相談室でお受けいたします。
受付時間:10～17時　月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

0120-88-6295 通話料は無料です。

●ご購入の際は、販売店、購入年月日等を記入した保証書を必ずお受け取りのうえ、大切に保管してください。
●製品の仕様は、改善のため予告なく変更することがあります。
●製品の色は、印刷の関係で実際の色とは若干異なる場合があります。
●製品に不明な点がありましたらお買い上げ店又はシチズン・システムズ株式会社 お客様相談室までお問い合わせください。
●本体画面の数値は一例です。

シチズン・システムズ株式会社

〒188-8511　東京都西東京市田無町6-1-12
http://www.citizen-systems.co.jp
E-mail : support@systems.citizen.co.jp

■お問い合わせ、ご用命は…

120405　Printed in Japan　CTLG-CHD701

シチズン電子血圧計

上腕式

CHD701

「ダイヤルカフ」でかんたんぴったり装着 メモリー機能充実の大画面モデル

90回×2人分の測定値をメモリー

最高血圧値、最低血圧値、脈拍数を日付、時刻とともに2つの登録先に分けてメモリー。2人分のデータを各90回分（合計180回分）メモリーしますので、2人分の血圧管理が1台でできます。

大きな文字で見やすい表示

大きな液晶に、血圧、脈拍、日付、時刻を見やすく表示します。

表示原寸大▶

朝･夜のメモリーを分けて表示

朝や夜に測定し、メモリーされた測定結果を分けて表示します。朝・夜それぞれの7日間の平均値も表示します。
※3日以上の測定で、平均値を表示します。

測定値を血圧分類表示

測定された血圧値を日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン2009」の家庭における高血圧基準にもとづいて、3段階で表示します。一目でご自身の血圧値レベルが分かります。

脈の変動を「脈間隔変動マーク」でお知らせ

測定中の脈の間隔が不規則な場合、測定終了後に「脈間隔変動マーク」でお知らせします。

体動を「体動マーク」でお知らせ

測定中にからだや腕が動いて大きな圧力変化が検出された場合、測定終了後に「体動マーク」でお知らせします。

最新3回分の平均値を表示

ユーザースイッチを押すと、記憶されたメモリーの最新3回分の平均値を表示します。最近のご自身の平均値と比べて、血圧値の変化が分かります。
※3回以上の測定で、平均値を表示します。

選べる3パターンの時計表示

血圧計として使わない時は、置き時計代わりに日付, 時刻を表示します。

キャリングケース付き

収納や持ち運びに便利なキャリングケースが付属されています。

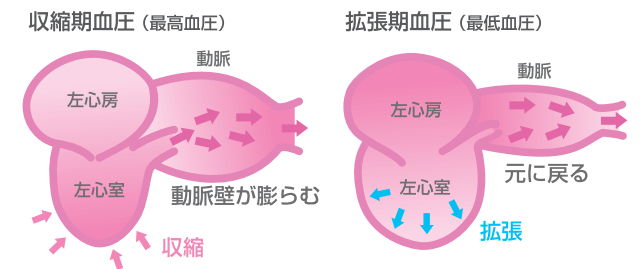
血圧手帳付き

見開き1週間で記入しやすく、日々の血圧管理に便利なオリジナル血圧手帳が付属されています。

血圧とは

心臓は体の隅々まで血液を循環させるためのポンプで、血液は心臓が収縮して動脈内に拍出されています。血圧とは、心臓から送り出される血液の流れによって、動脈の壁にかかる圧力のことです。送り出される血液の量と動脈の太さと柔軟性などによって血圧は決まり、一般に血管は加齢とともにしなやかさを失うといわれ、血圧も加齢とともに上昇していく傾向があります。
血圧を測定する場合、通常、最高血圧と最低血圧が記録されます。心臓が収縮して血液が心臓から送り出されるときの最も高い血圧を収縮期血圧（最高血圧）といい、心臓が拡張して血管にかかる圧力が最低のときの血圧を拡張期血圧（最低血圧）といいます。

収縮期血圧（最高血圧）

拡張期血圧（最低血圧）

朝･夜の血圧測定

血圧は測る時間や場所で変動するため、家庭で血圧を測ることは、医療機関などで一時的に測るよりも血圧の変動に関する情報が多く得られると言われています。日本高血圧学会（「高血圧治療ガイドライン2009」）では、家庭血圧の高血圧基準を最高135／最低85mmHg以上と定めています。
高血圧には、朝方の血圧が高い「早朝高血圧」、夜間の血圧が高い「夜間高血圧」といった特定の時間帯だけ血圧が高くなるタイプがあり、家庭血圧の朝夜の長期間の平均値を診ることにより、血圧変動の正しい評価をすることが可能になります。
CHD701は、朝や夜に測定し、メモリーされた測定結果を分けて表示します。朝・夜それぞれの7日間の平均値も表示しますので、測定した時間に合わせた血圧管理ができ、長期にわたる健康のバロメーターとして、ご活用頂けます。